

# 高校生探究プロジェクト活動費補助金（R5年度）

## 1. 探究プロジェクト名称

VTuberを好きになる〇分間

## 2. 補助金申請の目的

はぎたん発表会で使う冊子を作る。  
冊子を作ることで自分の探究をより深め、1から冊子を作るという新しい挑戦を経験したいから。発表会参加者に冊子を配ることで、テーマについて理解を深めて欲しいから。

## 3. 探究を通して、学んだこと、感じたこと

VTuberという、まだ一般的には受け入れられていないジャンルを探究するのは少し勇気が必要でした。なにより、発表する時に聞いてくださるのは大人の方が多いため、どうすれば新しい若者のジャンルに興味を持ってくれるのか、沢山悩みました。  
探究前は、私の好きなものを伝えたいという布教活動のように考えていました。ですが、探究を続けていると、それだけでは聞き手の心に残らない、聞いてもらったあと聞き手にどうなって欲しいのか考えなければと考え直しました。そこで、私が大学で学びたいと思っているマーケティングと絡めようと思いつき、その方向性で進めていきました。探究の発表のあと、聞いてくれた人達が私の自作の冊子を良く読んでくださっているのを見て、大きな達成感を得ることが出来ました。私はこれから大学に進学しますが、はぎたんで学んだ、経験したことを存分に活かし、探究活動を続けていきたいと思っています。

## 発表会の様子



## 冊子の1ページ

### 目次

- 01.VTuberとは
- 02.VTuber診断
- 03.ホロライブ
- 04.にじさんじ
- 05.VTuberの将来性

## 01.VTuberとは

### 見た目や環境に左右されない活動の実現

VTuberはアバターが画面上に映し出されるため、その後ろで動きや声を演じている「演者（中の人）」は視聴者からは見えません。  
外見にコンプレックスがあっても、自分の理想のキャラクターを作り活動できますし、実年齢と異なる年代のアバターで活動することもできます。VTuberの声色は機械編集でいくらでも変えられるため、男性が「中の人」となり女性VTuberとして活動することも可能です。  
性別、外見、年齢、そして障害などに関係なく、表現者の“魂”で活動できる時代が到来した、その象徴とも言えるのがVTuberなのです。

©2021 niji / ©2021 hololive / ©2021 VTuber